

石川 山屋敷の会



戸北副学長（現理事）の挨拶



石川県支部発足時第1回の会場の様子

会の目的

- ① 大学院とネットワークを結び大学研究者等の人材や研究成果を石川の教育に生かす活動を行うこと。
- ② 長期研修の研究・実践成果を共有するための諸活動を行うこと。
- ③ 会員相互の教育力・実践力の向上に資する活動を行うこと。

この目的を達成するため、事務局のご尽力により、平成18年にホームページ、メーリングリスト「石川山屋敷の会ML」が立ち上がり、会員相互のさらなる資質向上を図っています。

ホームページ（平成20年度から下記のURLに変更）
<http://jyoetsuishikawa.hp.infoseek.co.jp/index.html>
 メーリングリスト「石川山屋敷の会ML」
ishikawaya-juen@freeml.com

金崎鉄也先生（平成16年3月学習臨床コース修了、現・金沢市立押野小学校勤務）の呼びかけで、平成18年1月8日（日）に上越教育大学大学院同窓会石川県支部（通称「石川山屋敷の会」）が結成されました（平成22年3月現在の会員登録者は69名）。

ホームページでは、特に現職の先生方に対し、今後研鑽をつむのに上越教育大学大学院が如何に素晴らしいシステムを持っているかを紹介しています。また、同大学院の修了生として、生活上のアドバイス情報も提供しています。

隔年で開催している総会・懇親会では、修士論文作成に行き詰った時の指導教官の一言々々が、数年を経てはじめて理解できたというエピソードに花を咲かせ、あらためて感謝の念に浸っています。

修士論文を指導してくださった先生が、私に『行不由徑』（論語より）という一言をくださいました。この一言は、その後の私の人生そのものを変えるほどの影響がありました。現在、大学で教職を担当していますが、学生にはこの言葉の重みを常に説いています。

春日山の麓に、小川未明の句碑があります。そこには、「雲のごとくくわかれず、雲のごとく高く、雲のごとくくわかれず。」と記されています。先生のおっしゃりたかったことと同じだと数年後に気付きました。

上越教育大学大学院同窓会事務局へのお問い合わせ先
 E-mail: dousou@juen.ac.jp



石川山屋敷の会 会長
 金沢星稜大学
 教授
岡部 昌樹

昭和62年3月 学校教育専攻
 教育方法コース修了



第2回同窓会での集合写真（平成20年1月）